

絵本の本棚

「絵本の本棚」は子どもたちに読み聞かせをしている方々（おうちの方や読み聞かせボランティアの方、学校の先生 など）に向けて、絵本選びの参考になればということで作成しているテーマ別リストです。



テーマ【あきの絵本】

読書の秋、芸術の秋、食欲の秋。たくさんのおきの絵本をあつめました。

やさしい虫の音が心をひびく夜。家族で、親子で

すてきな時間をすごしてください。

(凡例)

書名

著者名等 出版社 出版年月 請求記号

あらすじ

対象（小初…小学1～2年生、小中…小学3～4年生、小上…小学5～6年生）

※ テーマごとに書名のアイウエオ順で掲載しています。

※ 対象はおおよその目安となりますので参考にしてください。



秋を感じる絵本

あきいろおさんぽ

村上 康成／作・絵 ひかりのくに 2002.9 Z913.8/㌖/

るちゃん、きつねやうす、山の生き物たちみーんなどお友だち。あら？ 誰かが呼んでいます。誰がるちゃんを呼んでいるのでしょうか？ 最後にはあたたかな気持ちになります。

対象：幼児(0～5歳)

あきいろのころわん

間所 ひさこ／作 ひさかたチャイルド 2016.9 Z913.8/㌖/

お友達のちよろわんに誘われて、はっばのダンスを見にきたころわん。はっばの色が変わったことに気がついたころわんたちは、秋の色を探しに出かけます。季節の移り変わりを描く絵本。

対象：幼児(0～5歳)

あきですよ 四季のえほん

柴田 晋吾／さく 金の星社 2009.8 Z913.8/㌖/

山、海、川、田んぼ、公園…。いろんな場所に目を向けて、そっと耳を澄ましてみると、さまざまな発見に出会います。秋の訪れを喜んでいる生きものたちを見つけてみませんか？ 季節の豊かな恵みを描いた絵本。

対象：幼児(3～5歳)

あきにてであったおともだち

亀岡 亜希子／作・絵 文溪堂 2007.9 Z913.8/加/

小さなオコジョのタッチィは、秋の森でハーミーちゃんという女の子に出会いました。大好きなハーミーちゃんのために、タッチィは大切な心について考えます。

対象：小初

あきのセーターをつくりに

石井 睦美／文 ブロンズ新社 2019.9 Z913.8/イ/

空気の冷たい秋の朝。リスのすりちゃんが春にしまったセーターを取り出すと.....おやおや、つんつるてん！大きくしてもらうために、仕立て屋のミコさんのお店にむかいます。

対象：幼児(3～5歳)

あきやさいのあきわっしょい！

林 木林／作 ひかりのくに 2014.9 Z913.8/ハ/

畑広場は秋祭り。おいものおみこしが出発しました。わっしょいも、わっしょいも！そこへやさいのおみこしが、ヤッサイ、ヤッサイ！ダジャレや言葉遊び満載で声に出して読みたい絵本。

対象：幼児(3～5歳)

おべんともって

森山 京／文 偕成社 2004.9 Z913.8/刊/

くまの子が、かごをさげて歩いていきます。ときどき、かごの中を覗いてなんだか嬉しそう。道端できつねの子に会いました。「くまちゃん、なに持ってるの」「おべんと！」秋の日の小さなできごとを描いた絵本。

対象：幼児(3～5歳)

オリーとおちばのまほう

ニコラ・キルン／作 化学同人 2021.10 Z933.7/刊/

秋の朝、オリーとねこのパンプキンは、落ち葉の山で遊ぼうと外にでかけました。すると、ぴゅーっと風がふいて、落ち葉がふわっ！そこに現れたのは、小さな子ねこで…。

対象：幼児(3～4歳)、小初

きつねのおふろ

国松 エリカ／作絵 偕成社 1995.11 Z913.8/ク/

冬にむかって毎日木の実ばかり食べていたきつねはすっかり飽き飽き。そこでにわかにお風呂屋さんになりすまして、うさぎやとりたちをいっぺんに煮あげて食べてしまおうと思いつきます…。

対象：幼児(3～5歳)

ざぼんじいさんのかきのき のびのび・えほん

すとう あさえ／文 岩崎書店 2000.9 Z913.8/71/

ざぼんじいさんは、あまい柿をいつもひとりじめしています。まあばあさんにわけてくれるのは、葉っぱや枝ばかり。でも、まあばあさんは、大よろこびです。そのわけは…。

対象：小初

さわさわもみじ はじめてであうえほんシリーズ

ひがし なおこ／さく くもん出版 2013.9 Z913.8/74/

風がさわんさわん、さわさわさわ、ひゅるるるるる。色とりどりのもみじが風に乗れ、いろいろな表情を見せてくれます。秋の一日、野山を訪れたくなる絵本。

対象：幼児(0～2歳)

ナミチカのかきのこがり 絵本・こどものひろば

降矢 なな／作 童心社 2010.9 Z913.8/71/

おじいちゃんと初めてのかきのこがりに出かけたナミチカ。ナミチカは、赤いキノコを見つけました。自分の赤いぼうしとおそろいです。でもそのキノコは不思議なことに…。

対象：幼児(3～5歳)、小初

なんのいろ なんのいろ

ビーゲン・セン／作 絵本塾出版 2009.8 Z913.8/74/3

緑色と紫色を組み合わせるとなんの色になるかな？ そう、ぶどうの色！ 身近な大人との対話の中で「いろあそび」を楽しみながら、色への関心を高めていくことができる絵本。

対象：幼児(0～5歳)

びっくりまつぼっくり 幼児絵本ふしぎなたねシリーズ

多田 多恵子／ぶん 福音館書店 2010.9 Z653.6/74/

まつぼっくりを見つけた。花びらみたいなの、まつぼっくり。薄い羽のような種が、くるくるまわりながら落ちていく。雨の日のまつぼっくりは、しょんぼり小さくなっちゃって…。びっくり手品も紹介します。

対象：幼児(0～5歳)、小初

もりのかくれんぼう

末吉 暁子／作 偕成社 1979 Z913.8/71/

おにいちゃんを追いかけて見知らぬ森にまよいこんだけいこは、不思議な男の子に誘われ、動物たちとかくれんぼをすることに…。かくし絵をともだちといっしょに楽しめる絵本。

対象：幼児(3～5歳)

もりのてびくろ 幼児絵本ふしぎなたねシリーズ

八百板 洋子／ぶん 福音館書店 2010.9 Z913.8/材/

きれいな黄色の葉が1枚、森の小道に落ちていました。その形は、まるでてびくろのよう。通りすがりの動物たちはみな、そっと手をあててゆきます。最後にやってきたのは……。

対象：幼児(3～5歳)

やまからのてがみ みのりのえほん

千世 繭子／作 フレーベル館 2003.11 Z913.8/材/

山のカラスは郵便係。秋の山里で、ツキノワグマからあずかったたくさんの手紙を配ってとびまわりますが、一通落としてしまって…。さてその手紙には何がかかれていたのでしょうか？

対象：小初

ゆきがふるまえに

かじり みな子／さく 偕成社 2016.11 Z913.8/材/

ラビッタちゃんは、山で暮らすうさぎの女の子。初めてのお使いで町へやってきました。がんばってお買い物をする、ちょっとベンチでひと休みしますが…。動物いっぱいの秋冬の絵本。

対象：幼児(3～5歳)

ワニぼうのやまのぼり

内田 麟太郎／文 文溪堂 2007.3 Z913.8/材/

どこまでも青い空をみて、ワニぼうたちは山登りに行くことにしました。きれいにあかく染まった山を登って、てっぺんでお弁当を食べていたその時、山がいきなり立ちあがりました。でもお父さん、お母さんはちっともあわてず…。

対象：幼児(3～5歳)



ハロウィンの絵本

いたずらジャック

犬飼 さやか／著 新風舎 2006.9 Z/913.8/材/

いたずらが大好きなかぼちゃのおばけ、ジャック。ところがちっとも驚かない女の子に「ジャックのいたずらつまらない」と言われてしまいます。そしておとすれたハロウィンの夜。果たしてジャックのいたずらは…？

対象：幼児(3～5歳)

おおきなかぼちゃ

エリカ・シルバーマン／作 主婦の友社 2011.9 Z933.7/材/

明日はハロウィン。大きく育ちすぎたかぼちゃに魔女が悪戦苦闘。そこに気さくな幽霊、ダンディな吸血鬼、几帳面に包帯を巻いたミイラ、知恵のあるコウモリが現れて…。

対象：小初

かぼちゃのだいおう

おおい じゅんこ/作 ほるぷ出版 2020.8 Z913.8/材/

「かぼちゃ かぼちゃ かぼちゃの だいおう」「かぶっているのは だあれ？」ハロウィンをテーマにした、縦に開いていく絵本。

対象：幼児(0～2歳)

きょうはハロウィン

平山 暉彦/さく 福音館書店 2016.9 Z913.8/ヒ/

日本からアメリカに引っ越してきたケンちゃん。ハロウィンの夜、ケンちゃんの家におばけの仮装をした子どもたちが、お菓子をもらいにやってきて…。心おどるアメリカのハロウィンを描いた絵本。

対象：幼児(3～5)、小初

だれだれ？ハロウィン

えがしらみちこ/著 白泉社 2020.9 Z913.8/功/

今日はハロウィン。ふうちゃんのおうちに、仮装したお友達が次々とやってきます。「へんしんしてるの だれだれ？」ところが、思いがけないお客さまがいることに気がついて……。あてっかが楽しいハロウィン絵本。

対象：幼児(3～5歳)

はじめてのハロウィン

SANA さなの森/文・絵 文芸社 2022.2 Z913.8/材/

森の中を3匹の野ねずみたちが仲良く進んでいきます。今日は初めてのハロウィンです。すると、目の前につきつきと目玉が現れ…。いったい、だあれ？

対象：幼児(0～3歳)

パンプキン

ケン・ロビンズ/写真&文 BL出版 2007.1 Z933.7/叱/

空気がひんやり涼しくなって、コーン畑が枯れ色になる頃、畑のあちこちで見かけるのがパンプキン！ハロウィーンで人気のパンプキンを、種まきから、収穫、利用まで、美しい写真で追う写真絵本。

対象：小初

まじよのスーパーマーケット

スーザン・メドー/さく フレーベル館 1996.9 Z933.7/ホ/

きょうはハロウィン。ヘレンといぬのマーサは、ひよんなことからまじよのスーパーマーケットにまよいこんでしまいました。通路にはねこがウジャウジャ、うっているのはほうきばかり…。ゾクゾク、ワクワク、大さわぎの絵本。

対象：幼児(3～5歳)、小初



月の絵本

おつきさまこっちむいて 幼児絵本ふしぎなたねシリーズ

片山 令子／ふん 福音館書店 2010.1 Z913.8/加/

少年がいろんな形のおつきさまといろんなところで会う。あっちをむいていた三日月が、だんだんこっちを向いてくる…。おつきさまと仲良くなれる絵本。

対象：幼児(3～5歳)

おつきさまこんばんは

林 明子／さく 福音館書店 2000.5 Z913.8/ハ/

よるになって、おつきさまがでてきたよ。おつきさま、こんばんは。雲さん、おつきさまをかくさないで。あかちゃんの生活の身近なテーマを優しく明瞭な色彩で、表情豊かに描いた絵本。

対象：幼児(0～5歳)

お月さまってどんなあじ？

ミハヤエル・グレイニェク／絵と文 セーラー出版 1995.9 Z943/グ/

お月さまってどんな味なんだろう。甘いのかな、しょっぱいのかな。ほんのひとくち食べてみたいね。ある日、小さなカメが決心しました。高いあの山にのぼって、お月さまをかじってみよう。

対象：幼児(3～5歳)

おつきさまはきつと 世界の絵本

ゲオルク・ハレンスレーベン／絵 講談社 2000.3 Z933.7/バ/

おつきさまは、森や、海、いろいろな場所の「おやすみなさい」を見守っています。そしてそのおはなしを聞きながら、眠りにつこうとする子のこともきつと…。アメリカ児童書評誌『ホーンブック』'98 最優秀絵本賞受賞作。

対象：幼児(0～5歳)

おつきさまはまあるくなくっちゃ!

ふくだじゅんこ／文・絵 大日本図書 2013.9 Z913.8/カ/

「お月さまはまあるくなくっちゃ」おばあさんはお月さまをまあるくするために、せっせせっせと料理を作りお月さまに食べさせます。2人が囲む食卓に心も満腹になる絵本。

対象：幼児(3～5歳)

おんがくかいのよる 5ひきのすてきなねずみ

たしろ ちさと／さく ほるぷ出版 2007.9 Z913.8/外/

ある満月の晩、どこからか聞こえてくる音楽に誘われて、歩き出した5匹のねずみたち。月明かりの下で歌うかえるたちの見事な歌声に感動した5匹は、ねずみの音楽会を計画しますが…。

対象：幼児(3～5歳)、小初

ちいちゃんとじゅうごや ちいちゃんえほん

しみず みちを／作 ほるぷ出版 2003.4 Z913.8/ツ/

きょうは十五夜の日。みんなでおだんごをつくって、すすきと一緒に月さまにおそなえします。さあ、おいしいおだんごができるかな？ 世代を超えて読みつかれる名作の新版。

対象：幼児(0～5歳)

つきのうさぎ 日本むかしばなし

いもと ようこ／文・絵 金の星社 2015.8 Z913.8/任/

空腹で倒れた老人を見つけたさるときつねとうさぎ。食べ物を探しに行くも何も見つけれなかったうさぎは、勇気ある行動に出て…。十五夜の由来がわかる行事絵本。

対象：幼児(3～5歳)、小初



どんぐりの絵本

ぐるぐるちゃん

長江 青／文・絵 福音館書店 2011.9 Z913.8/ガ/

子リスのぐるぐるちゃんは、秋の森でお母さんと一緒にどんぐり拾い。どんぐりをほっぺにいっぱいほおぼって、うれしいな！大らかに描かれた絵がとても愛らしい絵本。

対象：幼児(0～3歳)

どんぐりとんぼろりん

武鹿 悦子／作 ひさかたチャイルド 2008.1 Z913.8/ブ/

どんぐりの実が落ちると、りすとくまがやってきて、それを味わう。たくさん食べたあとは…。詩人・武鹿悦子と「どうぞのいす」の柿本幸造がおくる、優しいことばの絵本。

対象：幼児(0～3歳)

どんぐりどらや

どうめき ともこ／さく 佼成出版社 2005.9 Z913.8/ド/

黄色い森の散歩みち。アキオがおじそうさまの頭をくりくりなでると、なにやら歌が聞こえてきました。「どんぐりどらやのどらやきづくり おいしいどらやきつくりましょう」森の中でどんぐりたちが焼くどらやきの味は…？

対象：幼児(3～5歳)

ドングリ・ドングラ

コマヤスカン／作 くもん出版社 2015.2 Z913.8/マ/

海の向こうの火の島へ、ドングリたちが旅に出た。小さな体に勇気をつめて、野をこえ山こえ、前へ前へ。長い長い旅の目的は…？ 何百ものドングリたちの、山あり谷ありの大冒険。

対象：幼児(3～5歳)

どんぐりないよ

間部 香代／作 鈴木出版 2017.9 Z913.8マ /

どんぐりを探しに出かけた、りすくん。でも、ほんの少ししか見つからず、家でしょんぼりしていると、こぶたくんたちがやってきて…。友だちの輪が広がる心あたたまるお話。

対象：幼児(0～3歳)

どんぐりのき わたしのえほん

亀岡 亜希子／作 PHP 研究所 2008.9 Z913.8/加 /

どんぐりの木は、どんぐりを食べたリスに「まずい」と言われ自信をなくしてしまいます。ところが、家を探しにきたリスと出会い……。どんぐりの木の心が変化していく様子を描いた心温まる絵本。

対象：幼児(3～5歳)

どんぐりむらのどんぐりえん

なかや みわ／さく 学研プラス 2013.9 Z913.8/カ /

どんぐりえんの子どもたちは、近頃とても張り切っています。なぜなら、もうすぐ年に一度の「お店屋さん祭り」の日だから！先生たちの見守る中で、のびのび育つ子どもたちの、楽しい園生活が描かれた絵本。

対象：幼児(3～5歳)、小初

まほうのどんぐり 評論社の児童図書館・絵本の部屋

ジョイス・ダンバー／ぶん 評論社 1999.7 Z933.7/ダ /

わたし、のうじょうをでて町にいきたいなあー！するとコブタは町に行けました。なんでかって？だってコブタは「まほうのどんぐり」をのんだから…。コブタの願いがなんでもかなってしまうゆかいなお話。

対象：幼児(3～5歳)



おもいの絵本

いもほりバス チューリップえほんシリーズ

藤本 ともひこ／作・絵 鈴木出版 2009.9 Z913.8/ワ /

おしゃべりするバスに乗っておいも掘りに出かけたねずみたち。大きなおいもを掘るために、バスをつんつんすると、バスからドリルが現れて…。自由に想像をふくらませられる絵本。

対象：幼児(3～5歳)

おいもさんがね おいしいともだち

とよた かずひこ／さく・え 童心社 2012.6 Z913.8/ト /

おいしいおいもさんは、どこから来たの？目を覚まして、土の中からよいしょよいしょ、と出てきたおいもさん。そして…。みんな、ぼくを食べられるかな？ごはんの時間が楽しくなるおいしい絵本。

対象：幼児(0～5歳)

おいもをどうぞ!

柴野 民三/原作 ひかりのくに 2005.9 Z913.8/14/

畑でとれたたくさんのお芋を見て、くまさんは考えた。「おとなりさんにもわけてあげよう。」すると…。思いやりを育てるあたたかいお話。

対象：幼児(3～5歳)

おおきなおおきなおいも 創作童話シリーズ

赤羽 末吉/さく・え 福音館書店 1980 Z913.8/14/

楽しみにしていたいもほり遠足の日、雨が降って延期になってしまいました。残念がる子どもたちは大きな紙においもを描きはじめます。大きなおいもをめぐる子どもたちの空想がつまった童話。

幼対象：幼児(3～5歳)、小初

さつまいもおくさん

もとした いづみ/作 小学館 2018.10 Z913.8/14/

さつまいもの畑から、勢いよく引き抜かれ、そのまま空高く飛ばされてしまった、さつまいもおくさん。落ちたところは、美しい砂浜。そこでつい眠ってしまった、さつまいもおくさんの運命は…。

対象：幼児(3～5歳)、小初

さつまいものおいも 絵本・ちいさななかまたち

中川 ひろたか/文 童心社 1995.6 Z913.8/14/

おいもは土の中で暮らしています。ごはんも食べるし、歯もみがきます。トイレにも行くし、お風呂にも入ります。おいもの畑に子供達がやってきて、おいもと子供達のつな引きが始まりました…。

対象：幼児(0～5歳)

ばばばあちゃんのやきいもたいかい かがくのとも傑作集

さとう わきこ/作 福音館書店 2000.10 Z596.4/14/

秋も深まったある日、落ち葉を集めたき火をはじめたばばばあちゃんのお目当ては焼いも。でも、子どもたちに誘われじゃがいもやらさといもやら、バナナやりんごまでたき火の中へ…。

対象：幼児(3～5歳)、小初

やきいもやゴンラ ポプラ社の絵本

ながい いくこ/作 ポプラ社 2018.9 Z913.8/14/

ゴリラのゴンラのやきいもやは、いつも行列ができています。「いちどはまったら、やみつき」「まるでぽっかぽかのおひさまのあじ」と大評判。読み聞かせにぴったりなおなかの鳴る絵本。

対象：幼児(3～5歳)、小初

山形県立図書館 経営課調査相談担当

〒990-0041 山形市緑町1-2-36 (023) 631-2523 (代)

URL <https://www.lib.pref.yamagata.jp/>